

桑名市就学前教育・保育環境整備推進会議運営支援業務委託仕様書

1 趣旨及び目的

桑名市では、私立保育施設・幼稚園との連携・協力体制の構築を図りながら、教育・保育の質の向上を図るとともに、社会情勢の変化に対応し、持続可能な就学前教育・保育環境を整備するため、「桑名市就学前教育・保育環境整備推進会議（以下「推進会議」という。）」を設置し、関係者との協議を図りながら具体的な施策につなげていく。

本推進会議では、主に以下の2点について議論を重ねる。

1. 私立保育施設・幼稚園との連携・協力体制の強化に関すること
(例：保育人材の確保、幼保小の連携、災害時の連携等)
2. 公立保育所・幼稚園の今後のあり方（適正な配置、機能並びに定員設定など）の検討に関すること

本業務は、上記推進会議を円滑かつ適切に推進し、実効性のある方針策定を行うため、高い専門性と豊富な知見、高度な会議運営ノウハウを有する民間の有識事業者に運営支援を委託するものである。

2 業務内容

受注者は、事務局（桑名市子ども未来部幼保支援課）と密に連携を図りながら、次の業務を遂行すること。

（1）先進事例の調査・研究

- ・ 私立就学前教育・保育施設との具体的な連携・協力体制の構築、および公立施設の適正配置・機能移管等にかかる先進自治体の取組事例（先進事例の選定にあたっては、人口規模や地域特性を考慮し事務局と協議すること）について調査・分析を行い、本市への適用可能性を含めた報告書としてとりまとめること。

（2）人口等将来推計および現状分析

- ・ 公立保育所・幼稚園の適正な配置、機能並びに定員等を客観的に検討するため、本市の就学前児童数の人口推計および各地域の保育需要の将来推計等を行うこと。
- ・ 集計したデータは、推進会議の各委員（現場代表や市民代表等）が容易に理解できるよう、グラフや図解等を用いて視覚的に分かりやすく整理すること。

（3）公立保育所・幼稚園のあり方等に関する基本方針案の作成

- ・ 推進会議における各委員からの意見・議論の経過を踏まえ、公立保育所・幼稚園の今後のあり方（適正配置、機能、定員設定、民間移管の方向性等）に関する「基本方針案」の素案および最終案を作成すること。

- 方針案の作成にあたっては、本市の実情に即し、かつ実効性の高い施策展開につながる現実的な提案を行うこと。

(4) 推進会議の運営支援およびファシリテーション補助

- 年3回程度開催を想定する推進会議、および開催前に行う事前の打ち合わせ（座長への事前説明等を含む）に出席し、円滑な会議運営を支援すること。
- 多様な立場（現場代表、地域代表、保護者等）から構成される委員の意見を効率的かつ円滑に引き出し、合意形成へ導くための会議進行手法（ファシリテーション）の提案および補助を行うこと。
- 事務局と連携し、「議事シナリオ（当日の発言台本・想定問答等）」を作成すること。
- 会議において、必要に応じて調査結果や分析データの資料説明を行うこと。
- 会議終了後、議事録（発言録および要約版）を作成し、事務局に提出すること。

(5) 会議資料の作成および印刷

- 事務局との事前協議の上、推進会議に提出する資料（説明用スライド、配布用レジュメ等）を作成すること。（電子データ可）

3 委託期間

契約締結日の翌日から令和10年3月31日まで。